

全学年発表段階表

1年

名人 はんの礼ながらきく

4だん うなづきながらきく

3だん 話す人の方を向いてきく

2だん さいごまできく

1だん いたずらやおしゃべりをしないできく

名人 自分の考えが言える

4だん 終わりまできちんと話す

3だん みんなの方を向いて話す

2だん みんなにきこえる声で話す

1だん 返事ができる

2年

聴く

「さなぎ」までの めやすが いつもできる。

「そっかー。」「なるほど。」「そういう考えもあるよね。」のように、話を聞いてはんのうする。

「どうぞ。」「はい。」「いいです。」など話し手に こだえる。

話し手を見る。言われたページを すぐめくったり、図を 見たりする。

話す

「でもね」「ちょっと聞きたいことがあります」などの しつもんや はんたいの いけんが 言える。

「〇〇さんにつけたして」「〇〇さんとおなじで」「〇〇につなげて」などの つなげてはっぴょうができる。

聞き手が 聞いているか たしかめながら 話をする。

すすんで はっぴょうする。

3年

3 級

- ・みんなに聞こえる声で話す
- ・話す人のほうを見て聴く
- ・黒板に書いてあることを ノートにうつす

2 級

- ・まちがいはずかしがらずに発表する
- ・うなづくなど、自分なりの反応を入れて聴く
- ・自分の考えを書ける

1 級

- ・自分の考えをみんなにわかってもらえるように理由をつけて説明する
- ・話す人が言いたいことをわかってもらうとして聴く
- ・自分の考えと理由を書ける

名人

- ・つなげ発表ができる(反対、同感、質問、たしかめ)
- ・発表者の考えと自分の考えをくらべながら聴く

4年

初段

- ・はずかしがらずに自分の考えを話す
- ・話を最後まできく
- ・手いたずら・よそごとをしない

二段

- ・友達にきこえるような声で、はっきりと話をする。
- ・話す人を見て、反応しながらきく。(うなづく。声を出す「わかった」「でも、それは～」)

三段

- ・自分の意見に理由をつけながら、順序よく、わかりやすく発表する。
- ・友達の意見と自分の意見の同じ所や違いに気づいたりする。
- ・友達の意見を自分の考えと比べて聞き、友達の意見と自分の意見の同じ所やちがいに気づく。(書く)

名人

- ・友達の意見に自分の意見を重ねたり、つなげたりしながら、友達の発表をまとめていき、話し合いを高めたり、深めたりする。

5年

みんなに聞こえる 声で話す。
ていねいに書く。
だまって聴く。

自分の考えをどんどん話す。
自分の考えをたくさん書く。
話す人を見て聴く。

友達とつなげて話す。
自分の考えをまとめて書く。
反応しながら聴く。

友達を意識して話す。
自分の考えをわかりやすく工夫して書く。
友達の考えを分かるうとして聴く。

友達を納得させるように話す。
自分の考えを友達の考えと比べながら書く。
自分の考えと同じ所、違う所を、比べながら聴く。

6年

級	反応
---	----

珊瑚島	え～おかしいら～ は～わからん わかりました 同じです
ルビー島	それでいいだ～ なんか、まだよくわかんない。 あ～なるほど 似ています
サファイア島	え、だってさ～、でもさ～ 〇〇さんの考えはすごくわかりやすいよ なんで、そうなるだ～？ それってどういうこと？ 〇〇さんの意見を聞いてわかった！ 今ので分かった！ それなら、なっとく！ 今につけたして～
ゴールド島	〇〇さんの意見は～でしょ？つまりさ～ ここまでわかるんだよ、でもさ～ ぼくと考えちがうけど、それもいいね～
エメラルド島	そこはこうじゃない？ つなげると～図にするとさ～ まとめると～ ここまでは同じ、でも～
ダイヤモンド島	〇〇さんの考えは～で、△△さんの考えは～だね。ちがいはここだよ。 例えばさ～